

# 【東京 2020 テストイベント READY STEADY TOKYO—陸上競技 WORLD ATHLETICS CONTINENTAL TOUR ～GOLD～ 大会要項(案)】

## 【新型コロナウイルスの対応策について】

※入場時に現住所を確認できる身分証を提示していただきます。本大会では、日本陸上競技連盟「陸上競技活動再開のガイダンス」に準拠し競技会運営を行います。ガイダンス最新版は、日本陸上競技連盟HP (<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/>) に掲載をしておりますので、大会参加者の皆様は、必ず事前にお目通しいたごき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。また、今後ガイダンスの更新に当たり、大会要項を変更する可能性があります。予めご了承ください。

- 主 催 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、日本陸上競技連盟
- 期 日 2021年5月9日(日)
- 場 所 国立競技場 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町10-1
- 種 目

### 【男子】11種目

100m、200m、400m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、走高跳、棒高跳、走幅跳、やり投

### 【女子】6種目

1500m、5000m、100mH、3000mSC、走幅跳、やり投

- 参加資格 2021年度本連盟登録者で、本連盟から招待された競技者。  
※招待競技会として開催するため、一般からの参加申込はできません。

- 競技規則 2021年ワールドアスレティックス競技規則による

- 賞 金 別紙参照 ※大会HP (<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1623/>)

## ■ドーピングコントロール

1. 本競技会は、ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。
2. TUE申請について
3. 禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>) を確認すること。
4. 競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

5. 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
6. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること（注意：2020年12月末までに日本陸連に18歳未満競技者親権者同意書を提出している場合でも、検査時に18歳未満であればJADAに当該同意書を提出すること）。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。
7. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
8. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
9. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認すること。

■テレビ放送 TBS 系列全国ネット 18時30分から生中継（予定）

#### ■その他

本競技会では東京2020テストイベントとして以下のオペレーション種目を実施いたします。

【男子】 800m、1500m、三段跳、砲丸投、ハンマー投（5種目）

【女子】 100m、200m、400m、800m、400mH、4×100mリレー、4×400mリレー  
棒高跳、三段跳、砲丸投、円盤投（11種目）

※競技種目について今後変更が出る可能性がありますので、ご留意ください。

「READY STEADY TOKYO－陸上競技」のオペレーション種目や大会概要の詳細は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会にお問い合わせください。

<https://tokyo2020.org/ja/games/rst-test-events/>

<https://tokyo2020.org/ja/games/rst-test-events/rst-entry-athletics>